

# 神樹の会会報

No. 15

昭和 63 年 7 月 20 日

発行所：神 樹 の 会

発行人：牧 野 一 夫

本部事務所（六甲作業所内）

〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号

☎821-1533

（事業所）

六甲作業所、東部生活訓練所

〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号

☎821-1533

垂水作業所

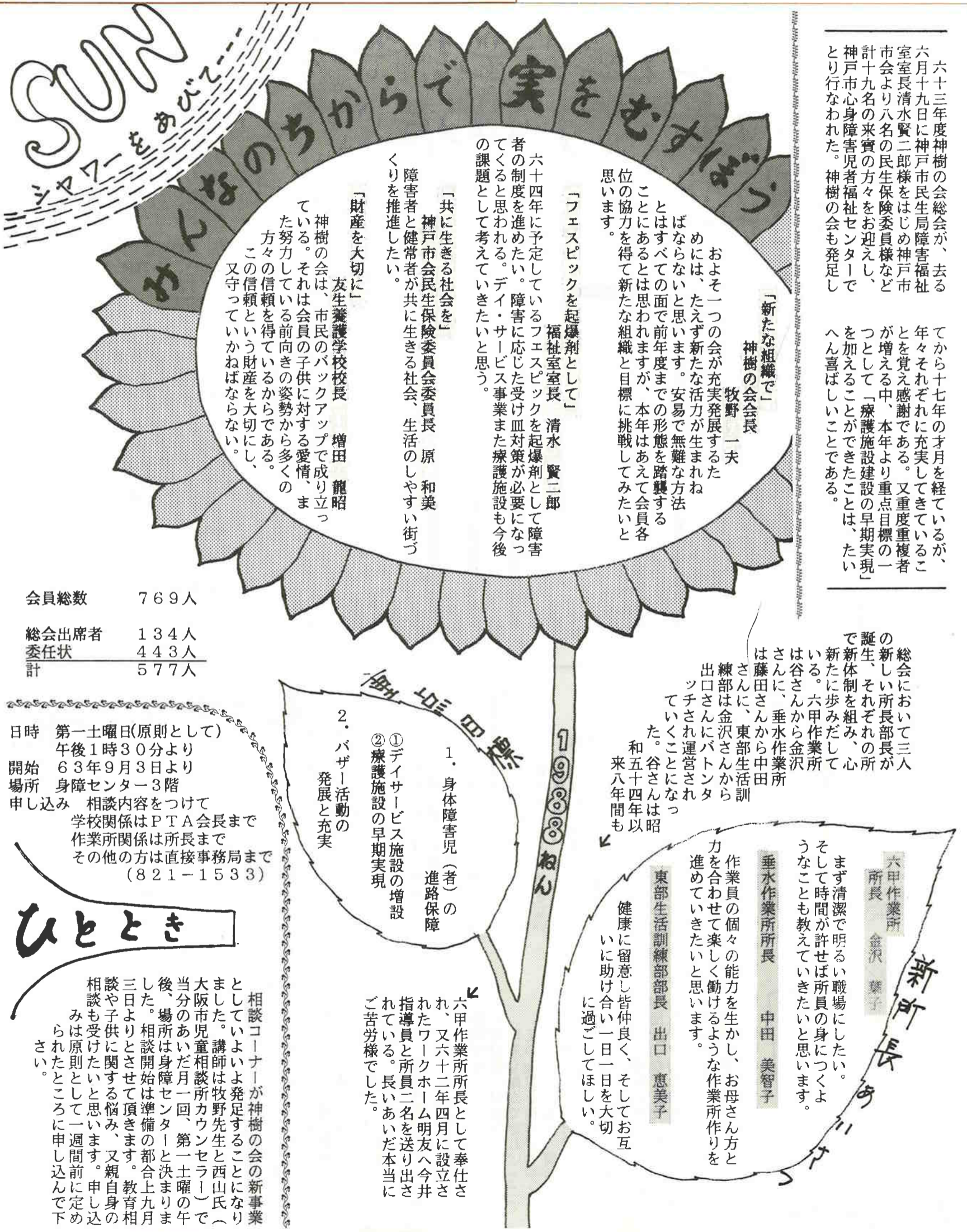
〒655 神戸市垂水区屋陵台4丁目4番45号

☎782-9675

福祉の店“いたやど”

〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12

☎733-2477



六十三年度神樹の会総会が、去る六月十九日に神戸市民生局障害福祉室室長清水賢二郎様をはじめ神戸市市会より八名の民生保険委員様など計十九名の来賓の方々をお迎えし、神戸市中心身障害児者福祉センターでとり行なわれた。神樹の会も発足し

てから十七年の年月を経ているが、年々それぞれに充実してきていることを覚え感謝である。又重度重複者が増える中、本年より重点目標の一つとして「療護施設建設の早期実現」を加えることができたことは、たいへん喜ばしいことである。

「新たな組織で」

神樹の会会長

牧野 一夫

およそ一つの会が充実発展するためには、たえず新たな活力が生まれねばならないと思います。安易で無難な方法とはすべての面で前年度までの形態を踏襲することにあるとは思いますが、本年はあえて会員各位の協力を得て新たな組織と目標に挑戦してみたいと思います。

「フェスピックを起爆剤として」

福祉室室長 清水 賢二郎

六十四年に予定しているフェスピックを起爆剤として障害者の制度を進めたい。障害に応じた受け皿対策が必要になってくると思われる。デイ・サービス事業また療護施設も今後の課題として考えていきたいと思う。

「共に生きる社会を」

神戸市会民生保険委員会委員長 原 和美

障害者と健常者が共に生きる社会、生活のしやすい街づくりを推進したい。

「財産を大切に」

友生養護学校校長 増田 龍昭

神樹の会は、市民のバックアップで成り立っている。それは会員の子供に対する愛情、また努力している前向きな姿勢から多くの方々の信頼を得ているからである。この信頼という財産を大切に、又守っていかねばならない。

会員総数	769人
総会出席者	134人
委任状	443人
計	577人

日時 第一土曜日(原則として)  
午後1時30分より  
開始 63年9月3日より  
場所 身障センター3階  
申し込み 相談内容をつけて  
学校関係はPTA会長まで  
作業所関係は所長まで  
その他の方は直接事務局まで  
(821-1533)

## ひととき

相談コーナーが神樹の会の新事業としていよいよ発足することになりました。講師は牧野先生と西山氏(大阪市児童相談所カウンセラー)で、当分のあいだ月一回、第一土曜日の午後、場所は身障センターと決まりました。相談開始は準備の都合上九月三日よりとさせていただきます。教育相談や子供に関する悩み、又親自身の相談も受けたいと思います。申し込みは原則として一週間前に申し込みましたところ、誠にありがとうございます。

1. 身体障害児(者)の進路保障
2. バザー活動の発展と充実

六甲作業所所長として奉仕され、又六十二年四月に設立されたワークホーム明友へ今井指導員と所員二名を送り出されて、長いあいだ本当にご苦労様でした。

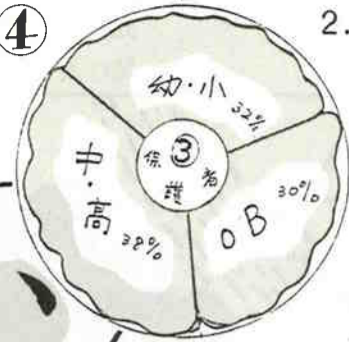
総会において三人の新しい所長部長が誕生、それぞれの所を新体制を組む、心新たに歩みだしている。六甲作業所は谷さんから金沢さんに、垂水作業所は藤田さんから中田さんに、東部生活訓練部は金沢さんから出口さんにバトンタッチされ運営されていくことになった。谷さんは昭和五十四年以來八年間も

六甲作業所 所長 金沢 葵子  
まず清潔で明るい職場にしたい。そして時間が許せば所員の身につくようなことも教えていきたいと思っています。  
垂水作業所所長 中田 美智子  
作業員の個々の能力を生かし、お母さん方と力を合わせて楽しく働けるような作業所作りを進めていきたいと思っています。  
東部生活訓練部部長 出口 恵美子  
健康に留意し皆仲良く、そしてお互いに助け合い一日一日を大切に過ごしてほしい。

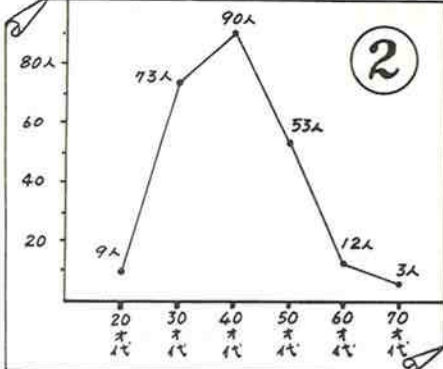
アンケートのお願い

- あなたは  
①保護者 ②卒業生 ③賛助会員
- あなたの年齢は  
20才代 30才代  
40才代 50才代  
60才代 70才代
- 1の問いに①と答えられた方、お子様の年齢は？  
幼小学部 中学部  
高等部 OB
- 神樹の会の総会に出席されたことがありますか  
①毎年 ②3回以上 ③1~2回  
④なし
- 今、神樹の会で何を一番に進めてほしい、又は進めたらいいとお考えですか  
(次の中より、2つ〇をつけて下さい)  
①デイサービスの増設  
②もっと作業所がほしい  
③保護者に向けて趣味的な講座、あるいは講演会等を開いてほしい  
④同窓会館の設立  
⑤療護施設の建設  
⑥日帰り療護施設の建設  
⑦訓練部(機能訓練、言語訓練、職業訓練、感覚訓練etc.)を作ってほしい  
⑧障害者のスポーツクラブを作ってほしい  
⑨老人ホームを作ってほしい  
⑩結婚相談所の新設  
※その他御意見がありましたら、お書き下さい

総会に出席  
① 24名  
② 44名  
③ 45名  
④ 143名



重度重複化が進む中、卒業生やその親たちも、在校生の親たちは、神樹の会にどのようなことを望んでいるのか。神樹の会のあゆむ方向が会員の気持ちと一致しているか。賛助会員の先生方は、どのように進めば良いとお考えなのか。等々を探るために、この度会員を対象に右記のようなアンケートを実施した。いろいろな事情で会員全員に配布することはできなかったが、幸いにも回収率70%を得ることができうれしく思っている。



アンケート  
はやくすすめたい

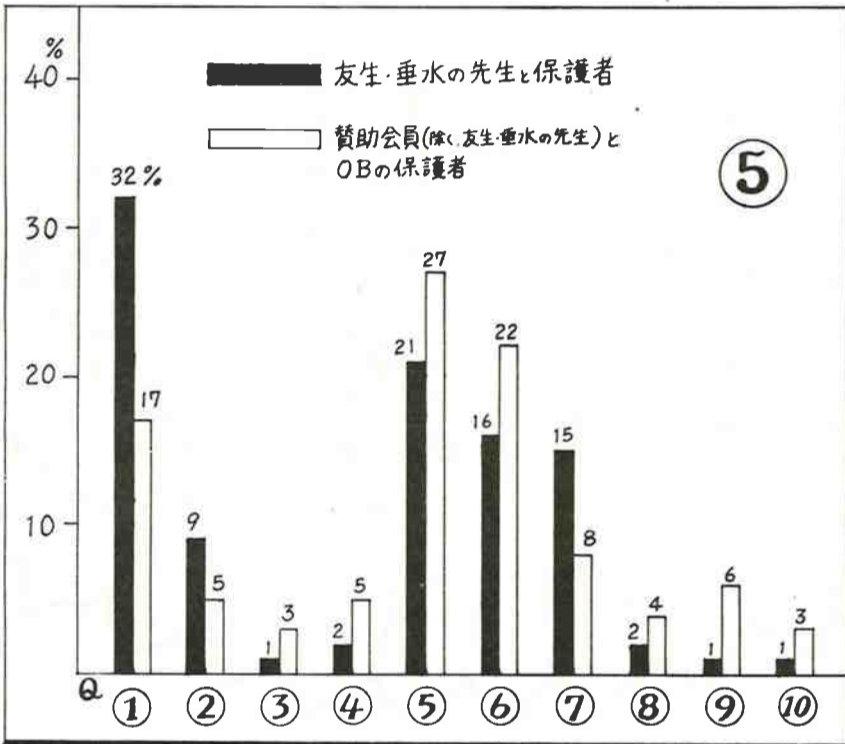
デイサービス 療護施設

①  
保護者 192名  
賛助会員 70名  
卒業生 6名

回収率  
70%

表5にあるように、神樹の会が取り組まねばならないことは、全体的に見て1. デイサービス2. 療護施設3. 日帰りの療護施設4. 訓練部と

表5にあるように、神樹の会が取り組まねばならないことは、全体的に見て1. デイサービス2. 療護施設3. 日帰りの療護施設4. 訓練部と



⑤

にのゆびと〜まれ

明日に向かって

大住 啓子

昨年一年間垂水養護学校の神樹の会書記を務めました。この役は毎日学校にきていた人といふことで「休まずの剛史」の名をいただいたほど元氣印の息子を持つた私に白羽の矢がたちました。今まで神樹の会とはバザナりと思ひこみ六年間を過ごしてきた者が不本意ながら大変な役を引き受けることになってしまいました。

バザーの趣意書の発送で始まった書記の仕事は想像以上にハードなもの。他の役員さんや会員の方々の手とり足とりのご指導や手助けにもかかわらず、毎日ぐったりとして帰宅する有様でした。そんな中で今までは何をしていたの

- ①. その他の意見  
全体的な視野から生涯福祉の整理することができないでしょうか。
- ②. 親設で入れる施設を:  
施設の内容の充実を計って欲しい。
- ③. 在宅者電話によるサービスを。  
グループホームの創設
- ④. 卒業生のための門戸としての新しい作業所とデイサービスの連絡のできる施設が欲しい。

あしがき

蒸し暑い日が続いています。が、会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか。今号はアンケートを頂き神樹の会の今後の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

宮脇、西村、西原

- ⑤. 同窓会館の建設を:  
その施設ができればそこでサービス、作業所、講演会、訓練部、等が可能になる。親も子も安心して任せられるホームがほしい。そこへ行くまでのステップとしてデイケアサービスで機能訓練、生活訓練、集団活動などを受けながら、そのなかで緊急の場合の一時保護もしてほしい。
- ⑥. 宿泊訓練やショートステイをしていけるようなホームが欲しい。

かなあという思いが起りました。巷間ささやかれている「役員は好すれば」を信じて疑わず神樹の会には役員に任せておけば良いとノホホンとしていました。がこれは大変な思いでありました。とんでもない。役員は好きだからできるというものでないというところが話の中から、神樹の会の方の重ね、苦難の道を歩んでこられたことがわかり、又なおかつ今もエネルギーギンギンに若々しく活動しておられる姿に頭が下がります。私たちの意を高め先輩の業績を踏襲したい。又先輩方には若い人たちの声にも耳を傾けてもらい、子供たちの明日に向かって頑張らなければと思います。

(垂水養護学校中2母親)